

肝胆膵画像 投稿規定

■論文の募集と採否

本誌では綺麗な画像、珍しい症例の論文の投稿を歓迎致します。ただし、他誌へ発表または投稿中の論文、自らあるいは第三者のホームページに収載または収載予定の論文はご遠慮下さい。掲載の採否は編集委員会で決定致します。審査の結果、論文の加筆、削除、字句の修正などお願いすることがありますので予めご了承下さい。なお不採用の論文は速やかに返却致します。

■執筆要項

- ①原稿は400字詰原稿用紙に横書とし、平易明瞭な文として下さい。ワープロ原稿にはプリントアウトした原稿とできればテキストファイルにしたフロッピーディスクをお送り下さい。
- ②原著・症例には300字の和文要旨と5つ以内のキーワードを添付して下さい。
- ③欧文専門用語はなるべく邦訳のうえ括弧内にフルスペリングを併記して下さい。略語も初出時にフルスペリングで記述して下さい。
- ④図の説明は図と別にまとめて下さい。
- ⑤写真に矢印など必要な場合は、写真に直接貼らずに写真のコピーに指示するか、シェーマで説明して下さい。
- ⑥カラスライド(35mm)をお送りいただく場合は必ずデュープしたものをお送り下さい。ただし本誌は原則としてモノクロ印刷になります。編集委員会で認めたもののみカラー印刷致します。
- ⑦論文は図・表を含め各2通をお送り下さい。

■論文の長さ

〔State of the Art〕本文3枚以内、写真10枚以内(特に写真の鮮明なものをカラー掲載致します)

〔原著〕本文20枚以内、図・表10枚まで
〔症例〕本文10枚以内、図・表10枚まで } *

〔Letters to the Editor〕本文800字以内

*図表は1枚増えるごとに本文1枚を減らして調整して下さい。

■文献について

文献は引用順に肩書き番号を付け、著者名は3人までとし、それ以上は、他または et al として下記の例に従って下さい。

【雑誌の例】

- 1) 浅原新吾, 有山囊, 須山正文, 他. 十二指腸乳頭部癌の診断. 胃と腸 1997; 32: 165-171
- 2) Itai Y, Ohhashi K, Nagai H, et al. "Ductectatic" mucinous cystadenoma and cystadenocarcinoma of the pancreas. Radiology 1986; 161: 697-700

【単行本の例】

- 1) 池田靖洋. 膵管像からみた膵疾患の臨床と病理. 医学書院, 1991
- 2) Freeny PC, Lawson TL. Radiology of the Pancreas. New York: Springer-Verlag, 1982
- 3) 竹原靖明. 超音波診断に必要な基礎. 竹原靖明, 有山囊編. 超音波消化器病学. 南江堂, 1996: 2-24
- 4) Freeny PC. Radiology of the Pancreas: Diagnostic and Interventional Techniques. In: Freeny PC, Stevenson GW eds. Alimentary Tract Radiology 5th Ed. New York: Mosby, 1994: 1017-1026

■文献引用について

他の文献から文章・図・表などを引用される場合は、あらかじめ著作権者の了解を得て出所(著者, タイトル, 誌名, 発行所, 巻数, 頁, 発行年)を明示して下さい。その際, 原著者との交渉は執筆者間にてお願い致します。

■校正・別刷について

採用になりました論文は校正を1回していただきます。掲載後別刷30部と掲載誌1部を無料贈呈致します。贈呈分以上の別刷をご希望の場合は50部単位で実費請求させていただきます。

■論文送付・問い合わせ先

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

医学書院『肝胆膵画像』編集室 Tel 03-3817-5714

■著作権について

本誌に掲載する著作物の複製権, 上映権, 公衆送信権, 翻訳・翻案権, 二次的著作物利用権, 譲渡権などは医学書院に譲渡されたものとします。著作者ご自身のこれらの権利を拘束するものではありませんが, 再利利用される場合には事前に弊社あてにご一報下さい。

学会, 研究会などのご案内は Fax 03-3815-7802 にお送り下さい。掲載は無料です。

2002. 8. 1 改定